

三股町の生徒児童数

三股小	1,114人
勝岡小	377
梶山小	184
長田小	289
宮村小	255
三股中	1,245
三股東中	162

三股みまた

No. 4

昭和38年

10月1日

発行 三股町

編集 総務課

敬老

長かった過ぎし年月の御
 勞苦にむくい、その長寿を
 お祝い申し上げ、今後未
 長く幸あれと本町において
 は去る九月十五日、老人の
 日に八〇才以上のおぢいさ
 ん、おばあさん達（一六一

名）に記念品を贈呈し御慰
 問申し上げました。
 三股町には九〇才以上の高
 令者は一名（男一、女一
 〇）の方々が生存しておら
 れます。
 これら老令者の人達は現代



童心よみがえる
 楽しきつどい…敬老会風景

社会を築いてきた功労者で
 あります。私達は心から感
 謝申し上げると共によくい
 たわり、これらの方々に楽
 のしい余生を送っていただ
 くように心掛けましょう。

最高令者は桑畑

ナヲさん（九三才）

山王原の桑畑ナヲさん（明
 治三年五月一〇日生）は本
 年とって九三才、一六才（
 かぞえ）時、桑畑熊二（五
 五才で亡）さんにとつき現
 在子供六人、孫四一人、ひ
 孫三三人のこよなきよきお
 ばあちゃんとして、円満な
 家庭（園田利盛さん）の愛
 情と尊敬につつまれて、今
 も尚かくしやくとして、楽
 のしい毎日を送っておられ
 ます。



町長より長寿のお祝いを
 受ける桑畑ナヲさん

10月の広報こよみ

- 法の日（1日）
 基本的人権を擁護し、社会の秩序を確立するために法を尊重する精神を高める。
- 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）
 社会福祉事業資金としての赤い羽根の意義と役割をよく理解し、募
- 目の愛護デー（10月10日）
 トラホームに関する正しい知識を深め、近視の予
- 栄養改善普及運動（10月1日～10月31日）
 金運動に協力しましょう
 健康への近道は正しい食生活、偏食を改め栄養の改善に努めたいものです
- スポーツの日（10月5日）
 10月第一土曜日
 「みんなでスポーツ明るい日本」老若男女のすべてがそれぞれに適したスポーツを楽しみましょう。
- 貯蓄の日（10月17日）
 みんなで貯蓄、みんなが明るい家庭を築きましょう。
- 薬と健康の週間（10月15日～10月21日）
 防など目の衛生の向上に努める。
 薬に対する正しい知識を普及せしめ、健康の増進公衆衛生の向上に寄与しようとするもの。
- 秋の全国交通安全運動（10月11日～10月20日）
 正しい運転、正しい歩行を習慣づけましょう。

山下ケイ八七才）弟さん（山元重信七三才）も元気で時々合って共に健康を語り合うのが数少ない楽しみの一つだそうです。
 長寿の秘訣を聞いてあげると、野菜食、味噌汁は三度の食膳には絶体かかさないうことと常備薬として毎晩

就寝前に必ず征丸を常食のように服用して下痢を除き、そして適度な散歩をしていることだそうです。
 一〇年来この方、病気がらしい病氣もせず、一〇〇才までは是非生きたいとまだまだ元気なところを見せておられます。

町営住宅 完成近し

十月末の予定

本町において今年度も東原の榎畑に二四戸、山王原に一二戸、計三六戸の簡易耐火構造の町営住宅の建設を工事費一、七〇〇万円をもって、着工しておりますが、その工事も着々進み、予定どおり十月末、完成の予定であります。

三股町には現在町営住宅一八六戸、本年度建設分の三六戸を含めて二二二戸になります。

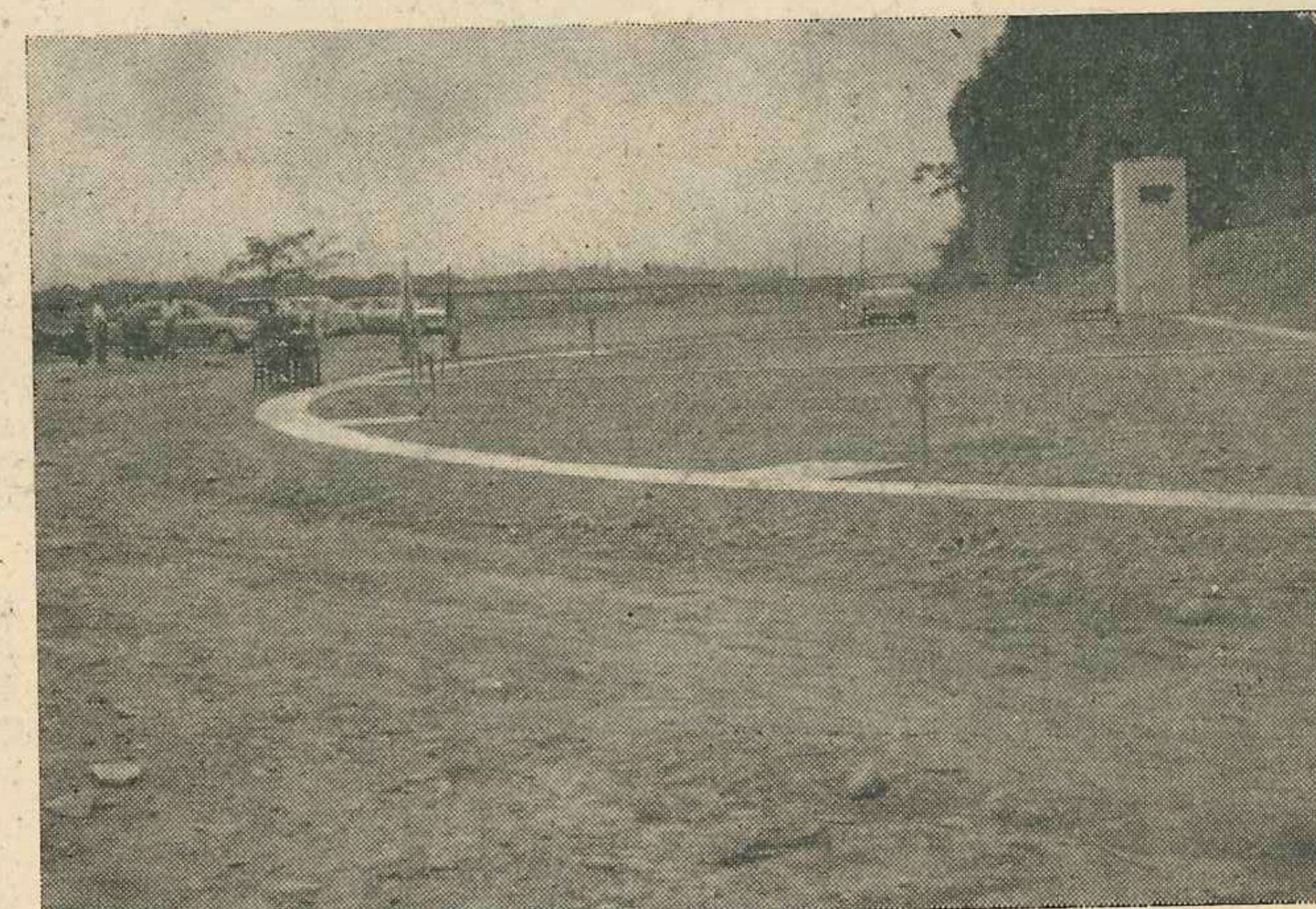
その内一三二戸は都城、三股間の新幹線都三道路にそって、団地を形成してあります。

それに伴って一般家屋も逐次建築されつつあつて、都三道路の舗装延長と共に、着々近代的な田園都市的形態をなしつつあります。

三股町は都市と近接し、交通の便が良く、又産業経済的にも密接な関係にあります。

都市計画においても、都市は先に一萬城、早水地区の都市区画整理を完成し、さんじ東進の傾向にあり、又三股町においても、都市計画による都三道路の完成によって、西進の方向をたどりつつあります。

近く都三道路のバス開通、或いは又低開発工業地域指定と共に、相寄り、急激な発展が予想されております。



地の理を占めるクレー射撃場

南九州唯一の 公認射撃場

勝岡岩下に完成

世はまさにレジャー、バカンスの時代であると言われております。

近年射撃は健全スポーツとして広く推奨され、その愛好者は年々急激な増加の傾向にあります。

宙に飛ぶ標的をねらって、銃声一発、そのスリルと壮快さはハンターにとつてはまさに堪えられない魅力であります。

射撃はオリンピック種目、国体県体においてもその種目に加えられており、今後益々盛んになってゆくことでしょう。

ときあたかも健康とスポーツの秋、勝岡、岩下橋の上流二〇〇米の絶好の場処に九州でも五指に入る、南九州唯一の公認クレー射撃場が完成いたしました。

射撃はオリムピック、国体県体においてもその種目に加えられており、今後益々盛んになってゆくことでしょう。

ときあたかも健康とスポーツの秋、勝岡、岩下橋の上流二〇〇米の絶好の場処に九州でも五指に入る、南九州唯一の公認クレー射撃場が完成いたしました。

を都城射撃クラブによって建設中でありましたがこの程完成いたしました。

前面に約三〇米の絶壁を見上げ、背後には清流沖水川をひかえ、総面積一萬平方米、その安全性と風光明媚な環境に恵まれ、まさに理想的なスポーツの場、射撃場であると賞讃されております。

このクレー射撃は陶器製のクレー(標的)が前後、左右から機械的に宙に飛び出し、そのクレーをねらって発射する射撃競技であります。

本町に於いては、面積十数町歩、全国的にその名を知られており、香り高き島津紅茶園と又着々整備されつつある展望絶景の地、勝岡公園(通称鉄太郎公園)、或いは又早馬公園等の一連の施設と関連がもたれ、観光三股の開発にあつかることろ大であると期待されております。尚この射撃場の管理、運営は都城射撃クラブが行っております。

国保 世帯主七割給付

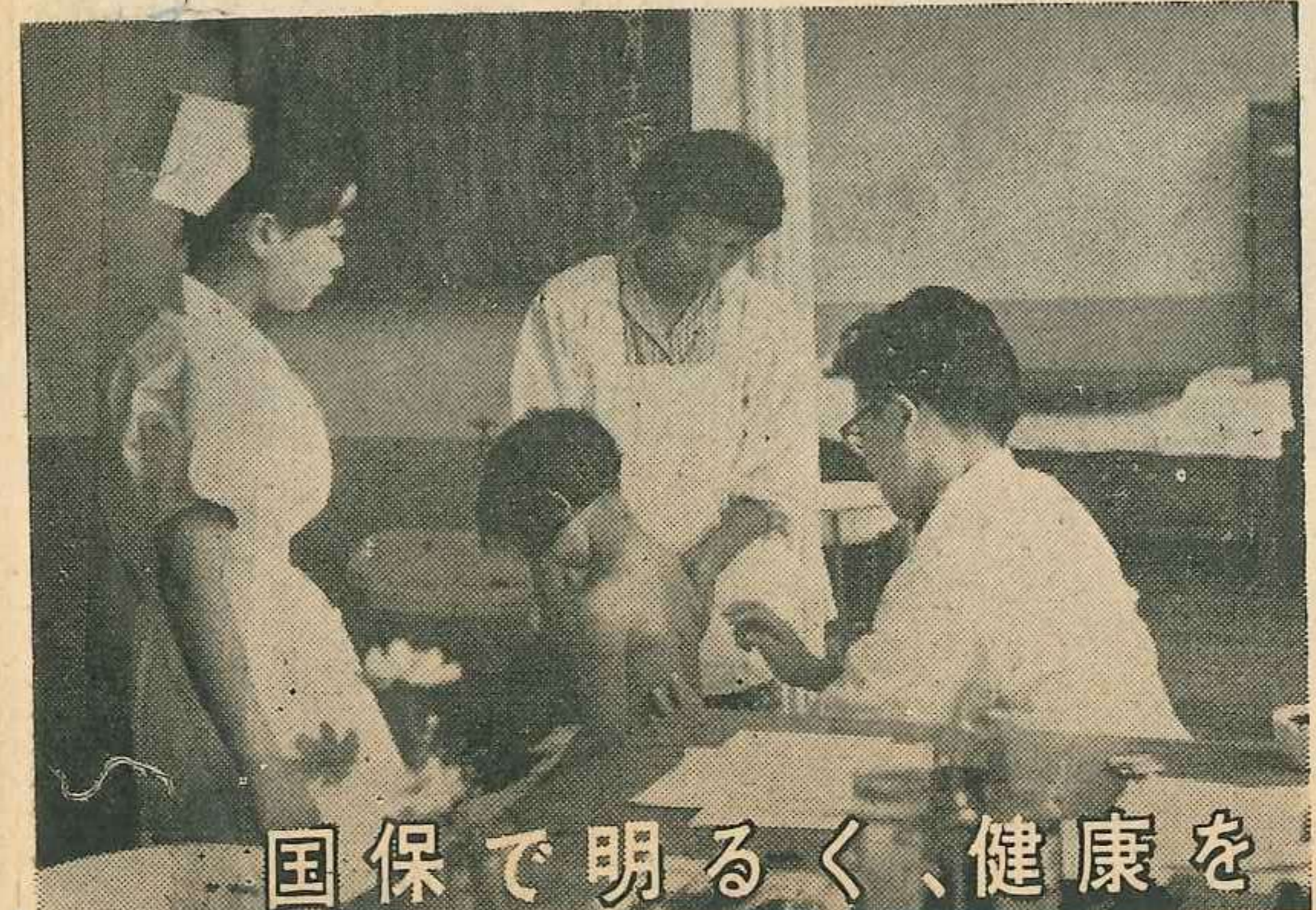
十月一日から

私どもの国民健康保険法が一部改正になり次のように制度改善される。

◆世帯主の結核性病及び精神障害の病気が現在七割給付で本人負担は三割でありましたが、昭和三十八年十月一日から全世帯主及び準世帯主の全部の病気について七割給付(本人負担三割)となります。

◆準世帯主とは、世帯主が国民健康保険以外の社会保険に加入してその世帯内に国民健康保険の被保険者がある場合に次の順位により一人を準世帯主とします。

◇順位 ①配偶者(妻) ②子 ③父母 ④孫 ⑤祖父母 の順です。



国保で明るく、健康を

議会の 活動状況から

町税の減税対策について

先きに、第二号で紙面の関係で掲載できなかった六月定例町議会の一般質問について続きをお知らせします。

○町税の減税対策について 「川原議員」 私は町税の減税対策について町長にお伺いする。御承知の通り本年度凍霜害による農作物の被害は大で、国会でも超党派的に視察もした。我が町でも大した被害である。この点について調査があればお知らせ願いたい。尚これについて町長答弁

「川原議員」 麦・菜種でも超党派的に視察もした。我が町でも大した被害である。この点について調査があればお知らせ願いたい。尚これについて町長答弁

うが、数回に亘り測量もし経費を入れたが、その後何も耳にしない。今後のお考えを伺いたい。

「町長」 この水路は、融資事業で計画し議会でも四割の補助を貰うことになっていて、ダムの方であるが泥坊に追銭ではないかとの考えもある。三回程熊本にも行き農政局と接衝した。今後はダムは止めても無駄にならない方向で秋には水路の完成をすることになる。地区民の結束をお願いしたい。

○高城・夢池・勝岡線道路の県道編入について 「福永議員」 高城線の県道編入のことで町長に伺いたい。勝岡から夢池を経て高城に通ずる道路の県道編入の話は従来よりしばしば聞いていたが、また実現をみていない。交通車輛の増加を辿っている今日、地区民としては産業基盤としても、その実現を希望している。今迄交渉されたことがあるか、こんごもその気持があるか伺いたい。

「町長」 このことについては議会と共に、県当局に陳情した。知事の回答は検討するということである。議会の方は継続審議となっている。従来意見では困難と思われたが、高城で今度橋を架替えたし、再度も出して活動に移りたいと

「長友議員」 関連で願いたい。土木課長にお尋ねするが、最近乗り物がふえた。県道は県でやるが町道で見通しのきかない危険な箇所がどの位あるか、調査されたことがあるか。あればお知らせ願いたい。

「土木課長」 まだ数を当てていない。

「長友議員」 事故を未然に防ぐ意味からも今後進めて戴きたい。

「議長」 以上で通告のあった事項を全部終ったが口頭で申し込みがあったので許可したい。

○公営質庫の運営について 「安田議員」 町営質庫について伺いたい。先に職員を移動があり、高給職員を配置されたようだが、運営は現在のみまではないのか。

「町長」 質庫は金利が三分、民間の三分の一であり運営はなかなか難かしい状態である。困窮者に対し金をやるということも出来ないし、金銭の緊急必要な場合に対応することが目的である。借手がなくなればむしろよいことと、廃止してもよいと考えている。

「議長」 以上で通告のあった質問を終ったが、この際他に質問したいことがあるれば許可したい。(以下も活発なる質問が行なわれたので省略します)

栄養教室

牛乳はかんで飲む

牛乳の上手な飲み方は、ビスケットやクラッカーなど菓子類をつまみながら、ゆつくりかみしめるように飲むことが大切です。

冷えた牛乳をがぶのみすると、口の中で液のまざり方が少なくなるために、胃液の中の酸にあつた時、牛乳のたんぱく質と脂肪が大きなたまりとなり、一種の不消化物をつくることになり、胃腸の弱つているときには下痢や異状をきたします。

発酵の原因となります。また牛乳にたくさん砂糖を入れて飲むと砂糖がからだの中で分解されて酸が出来る牛乳のカルシウムがこれを中和するのに使われて損をするようになるので砂糖は少ない程よいでしょう。

チ程はなして読みましょう。

四、トラホーム患者のいる家庭は洗面道具を別に備えましょう。



目の愛護デー (10月10日)

- 一、外出から帰宅した場合は洗目を励行しましょう。
- 二、よごれた手で目をこするのは止めましょう。
- 三、読書は明るい照明で、距離は三〇センチ以上をとりましょう。
- 四、トラホーム患者のいる家庭は洗面道具を別に備えましょう。



○榊山灌漑水路について 「石坂議員」 私は榊山地区灌漑水路のことについて町長にお尋ねしたい。昨年の九月頃だったと思

豊かになるために

やらねばならぬ

三股町は全戸数三、五〇〇戸、内農家戸数、二、五〇〇戸、いわば純然たる農村地帯であります。

本町にとって

農業は一番大切な産業であることは論をまちません。

農業は曲り角

にきていますと

よく言われて

おります。

今日、産業経

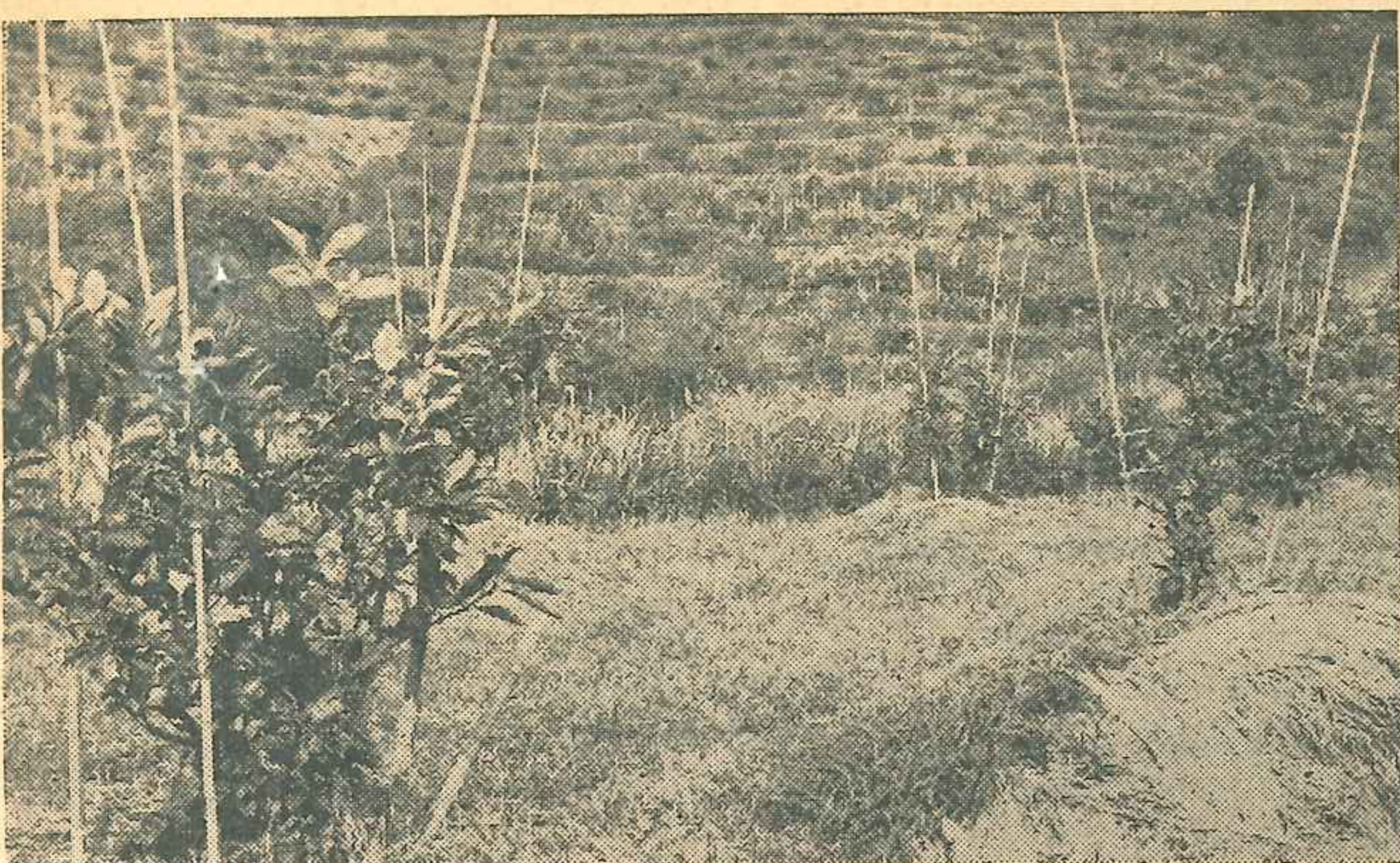
済の驚異的な発展の中にた

だ一人農業だけはちちとし

て進まず、その所得の差は

農業近代化

榊山樹園地



だんだん大きくなって、こ

のまま放置しますと農業は

しだいに経済文化の発達に

ついて行けないばかりでな

く世の片隅に押しやられる

ようなことになってしまい

ます。

農業がどうしてこのように

おくれたのだろうか。その

原因は、

①農業の経営規模が小さ過

ぎる。

②農地面積に比べて農業に

従事する人が多過ぎる。

③農業経営の仕くみが昔の

ままである。

此のような原因で、低い農

家の所得を増やす為には、

今までの農業経営の方法を

根本的に変えないかぎり、

他の産業と肩を並べて伸び

しております。即ちみかんと酪農を基幹作物として、これを主産地として作り上げてゆこうと考えられております。

先ず現在約八十五町歩と言

われるみかん園を榊山、宮

村地区及び榊山地区を主軸

として今後一〇年内に二

〇〇町を目標に増植を図り

酪農に於いては現在の三〇

〇頭から五年内に二、〇〇

〇頭以上というふうな、

つまり有利な集団栽培や、

多頭飼育を推し進め、それ

を共同栽培、共同施設を充

実して協業化の方向に進み

たいという事でありませう。

又これと関連する農道の整

備、排水施設の充実を図り

他面農地の交換分合や区画

整理などの農地集約化事業

もどしどし推進して行くこ

とになっております。

このようにして新しい姿の

三股の最高令者桑畑ナヲさんの幼き頃、若き当時のお話しを紹介いたしますので明治初期の私達の郷土、三股の状況などをしのんで見ましよう。

▽おばあさん何か思い出話

しはがんさんか。

○昔話すぢやすか、もうお

まは五つはがっちゃやちや

ねかし

たかい

西郷い

っさん

とか。

おやち

や、小

屋んす

んに隠

れちよ

らせん

かとも

つ、小

屋んす

んぬ、

かんな

ほっどんどうか打っ殺ろさじおったもしち、頼んもしたっおー。

▽そいかい先はどげんなし

たか。

○そいかい、やどんあた

いで、あげんしやってか

い、怪我をしゃったしの

あいたよーあいたよーち

言やれば、そす、学校が

出来ちよしたじな、さ

んのばり、そこさね持っ

行っきやっとか、あたし

やこめかしたどん泣っも

したどー。都城かいあた

いげんおやっどんがえに

や、三けね泊り来ちよ

した。

ほっどんおやちや長持の

中かい出いがならんがし

た。出れば打っ殺ろさる

んぢやかい。

(注) ここまでは官軍が攻

めた来た時の様子のように

す。これから西郷軍の様子

○そい、逃げっきやっとか

あたいげんおやっどんが

えはせもうござしたどん

、もうそき、ぎっしり座

っちよやしたどおまは。

そす、にわたる打っ殺ろ

せ、なにゆ打っ殺ろせち

言やした。

やどんかかどんな打っこ

りっ、ごっそしぢやし

た。

もう外んこた覚えちやお

んさんな。さしこっぢや

かい。

▽昔の山王原はどげな風が

したか。

○もうやどんそこあた山

がしたどー。あんはら荒

武どんとこま、早馬ど

んのおどりな、松山で馬

をつなっおしたじ。

そいかい小牧どんの木戸

あたいずら山がしたど。

▽その頃は山王原は何軒ば

っかいあしたか。五、六

軒どまあしたか。

○そったゆもさんとおー。

ほっどんあっこそっこあ

つとこがした。

そこさね来てかい(山王

原に嫁に来てから)あた

いげん常清(長男)どま

「かあさんおいどま山が

あいかい学校どま行こど

たね」ち言いおした。

早馬どんのところが学校が

したじ、あたしや連れっ

行っおしたどー。

山王原もむかしや祖末な

とこがしたどー。

そこあたりや、ねっかい

松山がしたじ。ふっとか

松が生えちよっ、あたし

や松の枝かけ行っおし

たじー。

◆◆◆

これは去る九月十五日、

敬老会場において町収入役

との対談のこまです。

明治十年の西南の役当時の

話し、或いは又当時の三股

の状況など興味深いものが

感じられます。

「明治は遠くなりけり」

今昔を比較する時、まさに

隔世の感がいたします。